【様式1】

2025年度

地域実習

学外実習評価表

新潟リハビリテーション大学　医療学部

リハビリテーション学科　作業療法学専攻3年

学籍番号：

学生氏名：

【実習施設】

【主たる臨床実習指導者】

（2020年度6月より、日本作業療法士協会の臨床実習指導者ポイント付与方法が変更となりました。申請には、正確なカタカナ氏名と、日本作業療法士協会番号が必要となります。）

日本作業療法士協会番号

氏名（カタカナ）

氏名（漢字）

【実習期間】

　　　 2025年　　月　　日　～　2025年　　月　　日

　　　　　（ 実習日数　　　　日間　　　欠席日数　　　　日間 ）

* **評価基準：各項目、5　～　1点の範囲で評価してください。合計20項目100点満点です。**

|  |  |
| --- | --- |
| **５点** | 助言・指導なしで概ねできる。 |
| **４点** | 少しの助言・指導があればできる。 |
| **３点** | 多くの助言・指導があればできる。 |
| **２点** | 多くの助言・指導があっても不十分。 |
| **１点** | 多くの助言・指導があってもできない。 |

**1．職業人としての適性（職業人としての望ましい態度や行動をとることができる）**

|  |  |
| --- | --- |
| **項　目** | **得　点** |
| 1.医療人・社会人としての態度・行動をとる | 点 |
| 2.対象者および家族と望ましい人間関係をもつ | 点 |
| 3.関連職種の役割を把握する | 点 |
| 4.決められた期限内に書類を作成し提出する | 点 |
| 5.報告・連絡・相談を随時行う | 点 |
| 6.守秘義務を果たす | 点 |

**2．作業療法サービス（地域生活での対象者への支援を理解・体験する）**

|  |  |
| --- | --- |
| 7.評価・観察を適切に行う | 点 |
| 8.対象者の全体像を把握できる | 点 |
| 9.対象者のリスクを把握できる | 点 |
| 10.対象者の目標を立案できる | 点 |
| 11.対象者の予後予測ができる | 点 |
| 12.評価または治療・支援・指導の目的が説明できる | 点 |
| 13.評価または治療・支援・指導が適切に実施できる | 点 |
| 14.対象者の状態の変化を把握することができる | 点 |
| 15.地域の社会資源を列挙できる | 点 |
| 16.施設または対象者の居住地の地域特性を把握できる | 点 |

**3．記録・報告**

|  |  |
| --- | --- |
| 17.適切に記録を記載し、報告できる | 点 |
| 18.必要に応じて文献・資料を引用できる | 点 |

**4．管理・運営**

|  |  |
| --- | --- |
| 19.地域における作業療法士の役割を説明できる | 点 |
| 20.作業療法関連業務の管理・運営の概要を理解する | 点 |

**合計得点：　　　　　　　点**

5．実習生意見・感想など

　　　　　年　　　　　月　　　　　日

実習生署名　　　　　　　　　　　　　　　　（自署）

6．実習指導者意見・感想など（学生の得意、不得意分野、作業療法士としての適正、今後の課題

などについて具体的にご記入ください。）

　　　　　年　　　　　月　　　　　日

実習指導者署名　　　　　　　　　　　　　　　　（自署）